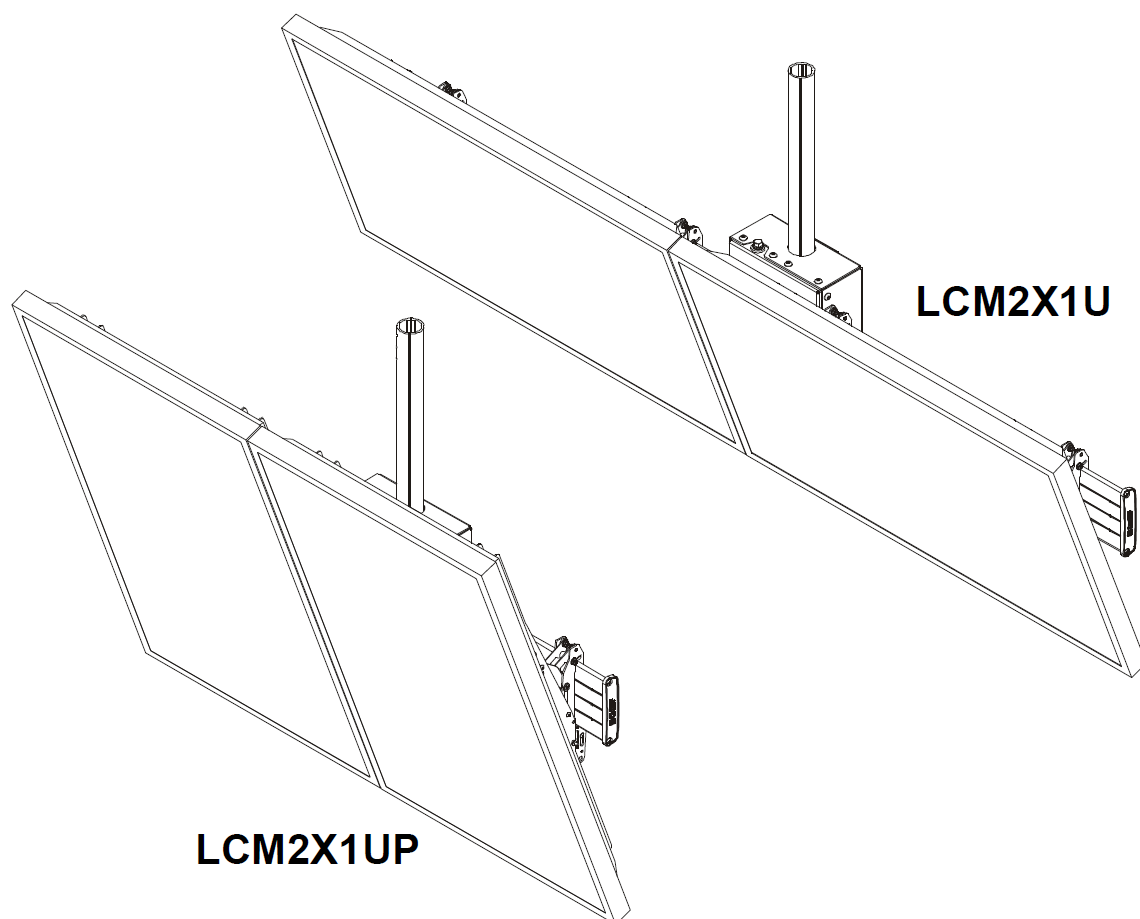
取扱説明書

マルチディスプレイマウント・天吊タイプ　２画面用

型番 LCM2X1U／LCM2X1UP

LCM2X1U

LCM2X1UP

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
ご使用の前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
とくに「安全上のご注意」は必ずお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。

必ずお守りください。

設置には特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。
お客様による工事は一切行わないでください。

販売店様、工事店様へ

- ●お客様の安全のため、取付場所の強度には機器本体含むディスプレイおよび金具類の合計重量の少なくとも5倍に耐えるよう十分注意のうえ、設計施工を行ってください。
- ●作業は必ず2名以上で行ってください。
- ●取扱説明書で指定しているネジや固定具は全数を確実に取り付けてください。
- ●天井の構造や材質によっては補強さんや補強板をいれるなどして適切な施工方法を採用してください。

安全上のご注意

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり重大な事故を負う可能性が想定される内容を示しています

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容あるいは物的損害の発生の可能性がある内容を示しています

警告：部品を改造しないでください。また破損した部品は使用しないでください。落下などの事故やけがの原因となります。
警告：取り付けているネジがゆるんでいたり、抜けていたりすると、金具やディスプレイの落下につながり、非常に危険です。
警告：作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意してください。指をはさまないようにご注意ください。
警告：ディスプレイの取付作業を行うとき以外、ロック機構で確実にディスプレイを固定しているようにご確認ください。またケーブルの取付作業を行うときは、じゅうぶんにご注意ください。
注意：運送による破損の可能性があるため、取付作業を行う前、確実に商品をチェックしてください。

設　置　の　前　に

■設置場所について

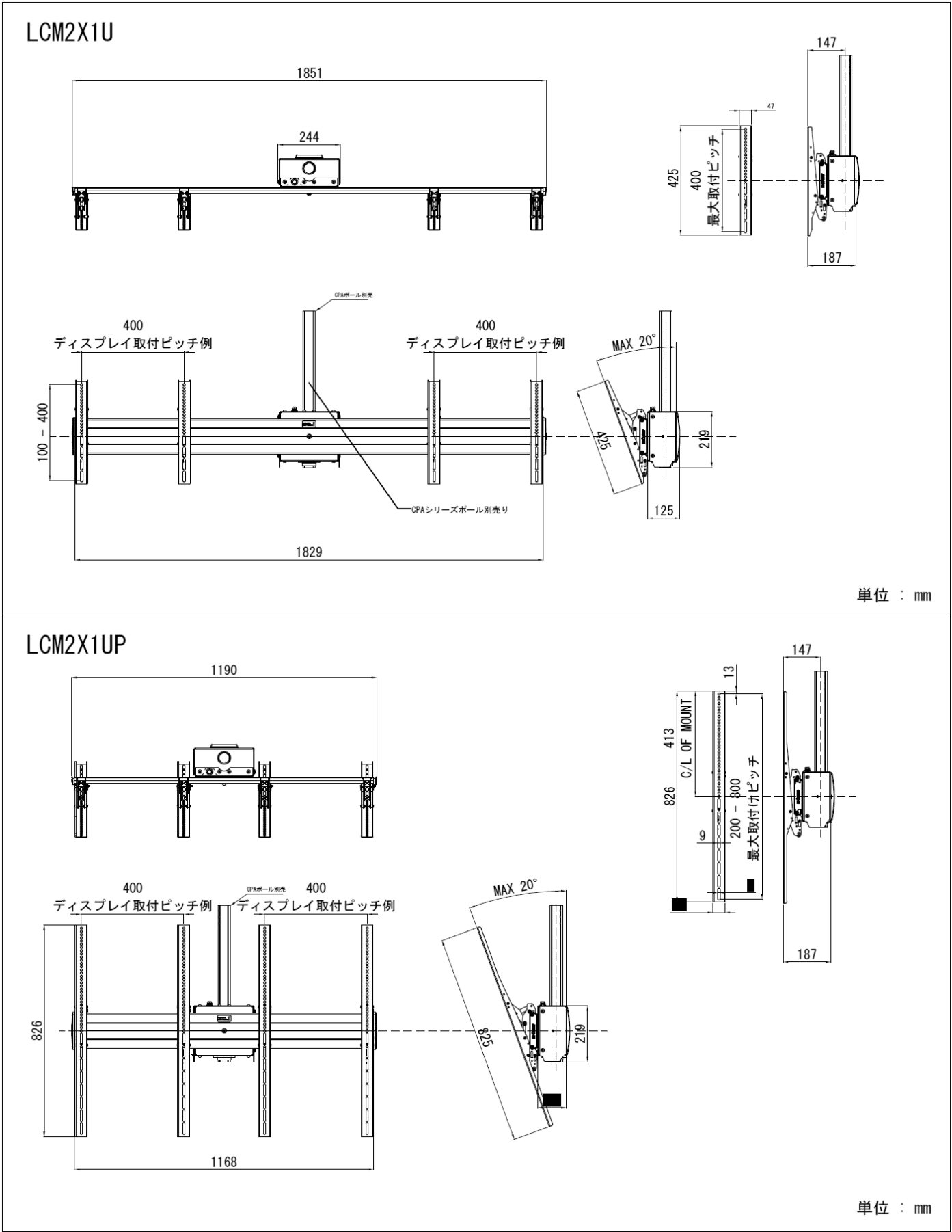
- 本製品とディスプレイを設置する構造物は、総合重量に長期間十分に耐え、地震や予想される振動、外力にも十分耐えうる施工を行なってください。
- 設置の前に、ディスプレイと本製品を含めた取り付けユニットの総重量を確認のうえ、天井構造物の強度を確認してください。強度不足の場合は十分な補強を行なってください。
- 荷重は必ず柱や梁などの堅牢な構造材で受けるように取り付けてください。
- 強度が不十分な構造物への取付けは行なわないでください。
  幅木や受け木に直接固定しないでください。
- 開閉するドアや家具の扉にぶつかる場所には設置しないでください。また振動の多い場所や、大きな力が加わる場所には設置しないでください。落下や破損、ケガの原因となります。
- コンクリートの天井面に取り付ける場合は、総重量に十分耐えるコンクリートアンカー類を使用してください。

誤った取り付けや強度が不十分な取り付けを行なった場合、機器が落下して重大な事故やけがの原因となりますので、十分ご注意ください。

■設置方法

1.設置する天井構造物に対応したアンカー類やネジ等は、十分な強度を持ったものをご用意ください。
2.本取扱説明書の安全上の注意についてよくお読みのうえ、ディスプレイと取付金具の適切な設置場所を決めてください。
3.必要に応じて構造物に適切な下穴処理やアンカー固定を行なってください。
4.設置する構造物の強度やネジの保持強度が十分確保できるか確認してください。
５.本製品を構造物にしっかりと取り付けてください。

■各寸法図

LCM2X1U
1851
244
147
47
425
400
最大取付ピッチ
187
CPAポール別売
400
ディスプレイ取付ピッチ例
400
ディスプレイ取付ピッチ例
MAX 20°
100 - 400
425
219
CPAシリーズポール別売り
125
1829
単位 : mm
LCM2X1UP
1190
147
13
413
C/L OF MOUNT
826
200 - 800
最大取付ピッチ
9
187
400
ディスプレイ取付ピッチ例
CPAポール別売
400
ディスプレイ取付ピッチ例
MAX 20°
826
825
219
1168
単位 : mm

組 立 手 順

■本体の組立に最低限準備いただく工具

■本製品の封入物

【ディスプレイ用ブラケット設置用キット】
２袋入り

A (8) M4x16mm
B (6) M4x20mm
C (6) M4x25mm
D (6) M5x16mm
E (6) M5x20mm
F (6) M5x25mm
G (6) M6x16mm
H (6) M6x25mm
I (6) M8x20mm
J (6) M8x30mm
K (4) M8x50mm
L (8) .750x.323x.250
M (8) .750x.344x.500
N (8) [Universal washer]
P (1) M5 [In bag labeled "N"]

Q (1) 3/32"
R (3) 1/8"
S (1) 5/32"
FF (1) 3/16"
T (1) 10-24 x 1/4"
U (2) 5/16" x 1"
V (2) 5/16"
W (3) 5/16" x 3/4"
X (4) 10-24 x 2-1/4"
Y (4) 10-24 x 5/8"
Z (4) 10-24

AA (1)
下部留め金具
CPAシリーズ延長ポール
（別売）用

BB (1)
下部留め金具
CMSシリーズ延長ポール
（別売）用

CC (1)
シーリングマウント本体
LCM2X1UP

OR

CC (1)
シーリングマウント本体
LCM2X1U

DD (1)
化粧カバー

EE (4)
ディスプレイ用ブラケット
LCM2X1UP

OR

EE (4)
ディスプレイ用ブラケット
LCM2X1U

■耐荷重量表

MODEL	ディスプレイ1台毎の最大耐荷重量	ディスプレイマウント全体の最大重量
LCM2X1U	125 lbs (56.7 kg)	250 lbs (113.4 kg)
LCM2X1UP	125 lbs (56.7 kg)	250 lbs (113.4 kg)

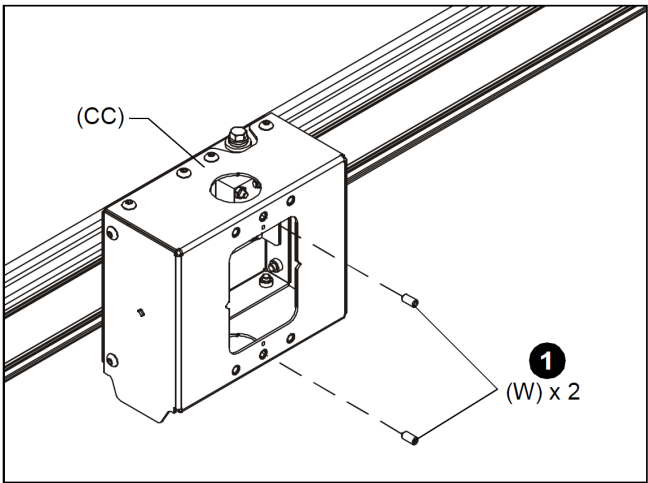
■本体の組立て

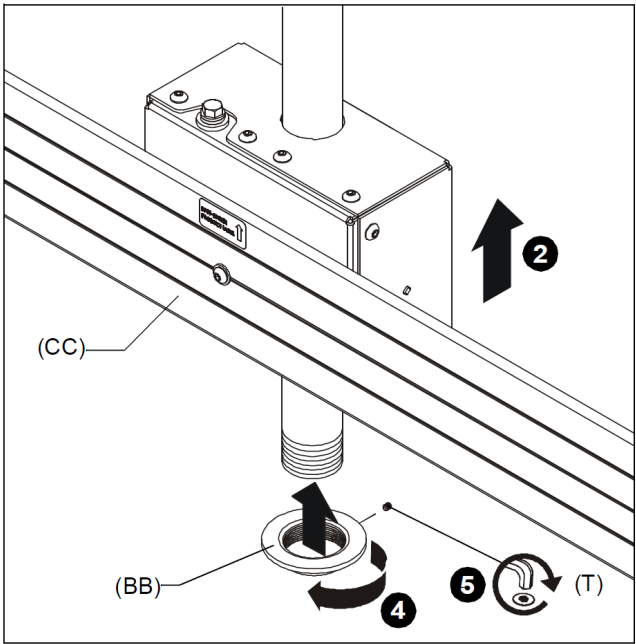
重要！：組立て前に必ず寸法表を確認してください。取付けるディスプレイのサイズにより取付部品の場所などが変わる可能性があります。

メモ： こちらのマウントは、別売の弊社UL規格のCPA/CMAシーリングプレート及び延長用ポールと組み合わせてご使用ください。シーリングプレート及び延長用ポールの設置に関しては、そちらの取扱説明書も合わせてご確認ください。

メモ：必要に応じて、CMSシリーズ延長ポールもしくはCPAシリーズ延長ポールとの接続に進んでください。

■ CMSシリーズ延長ポール（別売）に設置する

注意！：作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意してください。
指を挟まないようにご注意ください。

【図-1】

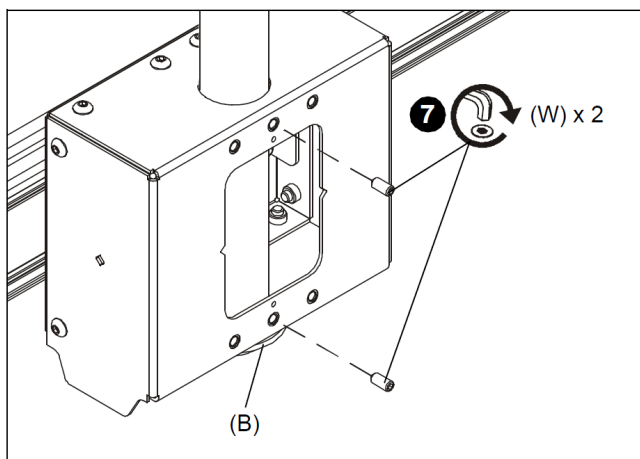
・付属のシーリングマウント（CC）に付属のネジ（W）を2箇所挿入して仮留めます。（図-1）

【図-2】

・シーリングマウント（CC）をCMSポール（別売）の下からはめ込み上げます。❷ （図-2）

・図-1で仮留めしたネジ（W）をポールが止まるようきつく締めます。

・ポールに下部用留め金具（BB）を留めます。❹
少なくともネジ4山はしっかりとポールに回し留めてください。

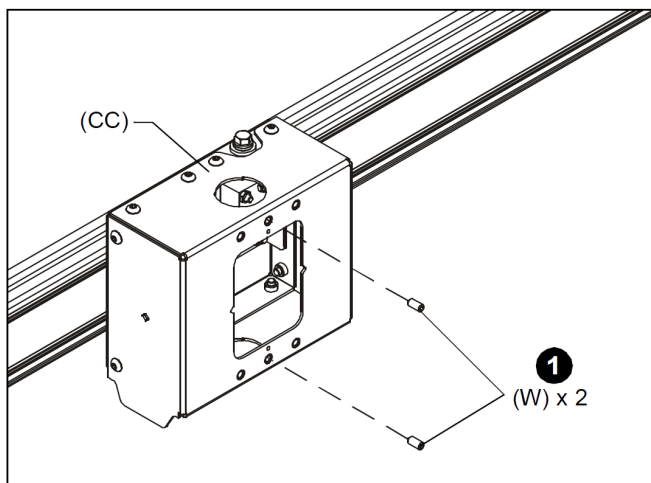
・図-2 ❺ のように付属ネジ（T）でさらにしっかりと固定してください。

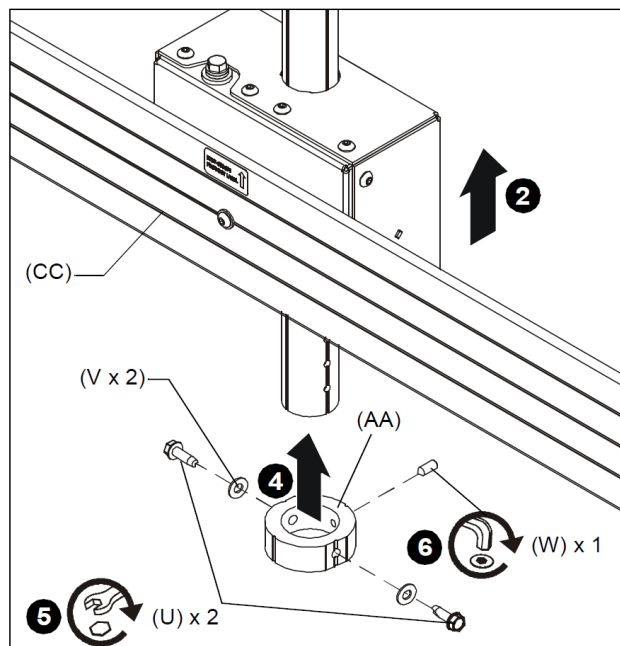
■　CMSシリーズ延長ポール（別売）に設置する（続き）

【図-3】

・図-2で留めたネジ（W）2つを外し、下部留め金具（B）が止まっているところまで、マウント（CC）を下ろします。（図-3）

・再度ネジ（W）2個を下がったところで留め直します。

■CPAシリーズ延長ポール（別売）に設置する

注意！：作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に注意してください。
指を挟まないようにご注意ください。

【図-4】

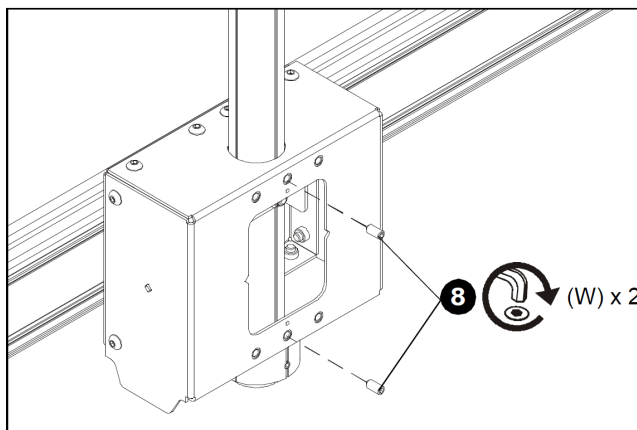
・付属のシーリングマウント（CC）に付属のネジ（W）を2箇所挿入して仮留めます。（図-1）

【図-5】

・シーリングマウント（CC）をCPA延長ポール（別売）の下から差込みます 2

・ 1 で仮留めしたネジ（W）をしっかりと留めます。

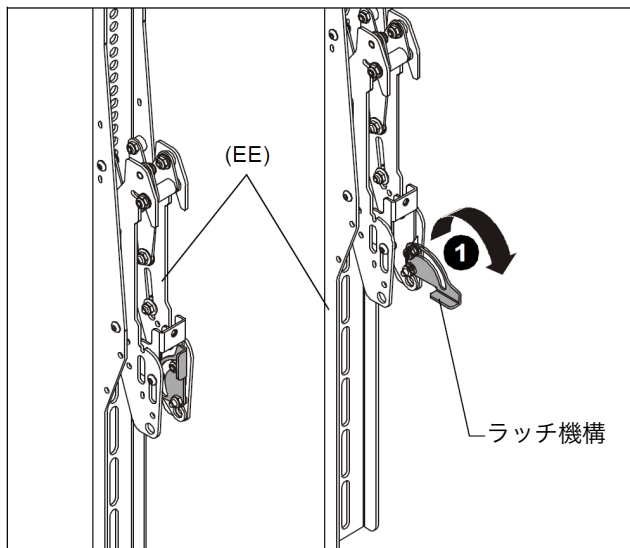
・下部留め金具（AA）をCPA延長ポール（別売）に留めたい高さのところまで下から差し込み、4

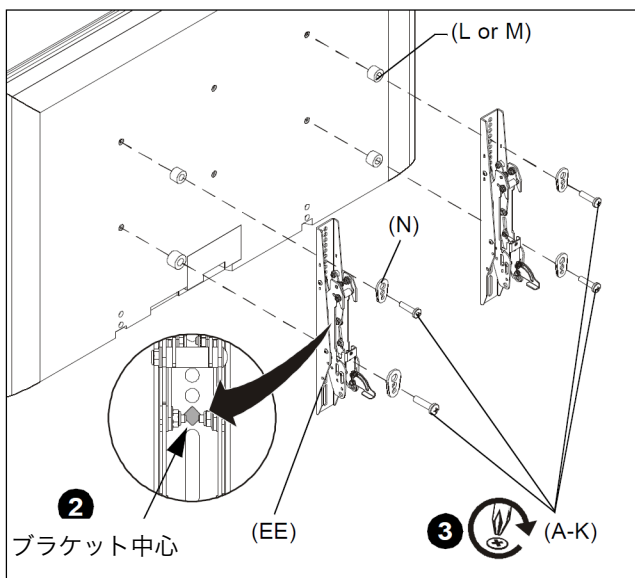
・ワッシャー（V）を挟んだ付属セルフタッピンネジ（U）でしっかり留めます。5

・3個目の付属ネジ（W）を 6 の位置で留め、下部留め金具（AA）をしっかりと固定します。

【図-6】

・図-4で留めたネジ（W）2つを外し、下部留め金具（B）が止まっているところまで、マウント（CC）を下ろします。（図-6）

・再度ネジ（W）2個を下がったところで留め直します。8

■　ディスプレイ側ブラケットを取付ける

【図-7】

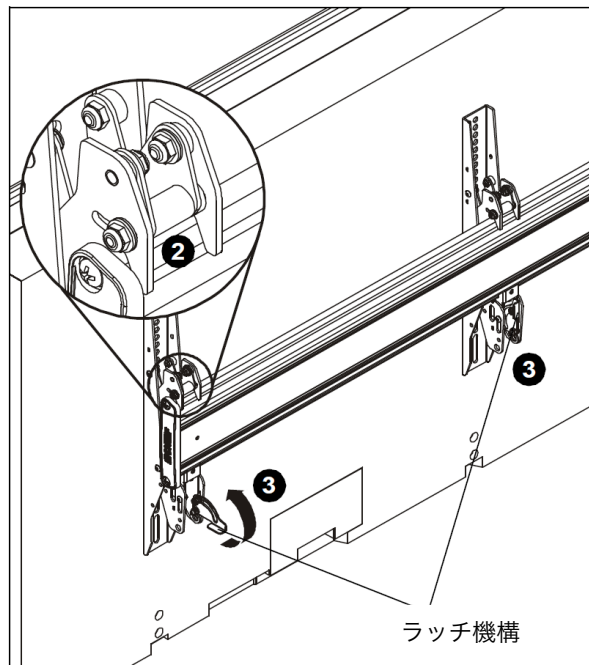
・ディスプレイ側ブラケット（EE）のラッチ部レバーを下に下げておきます。

【図-8】

・図-8のブラケット（EE）の中心部を取り付ける側のスクリーンの中心と合わせます。
　メモ：　2 のダイヤモンド型のマークがブラケット側の中心部になります。

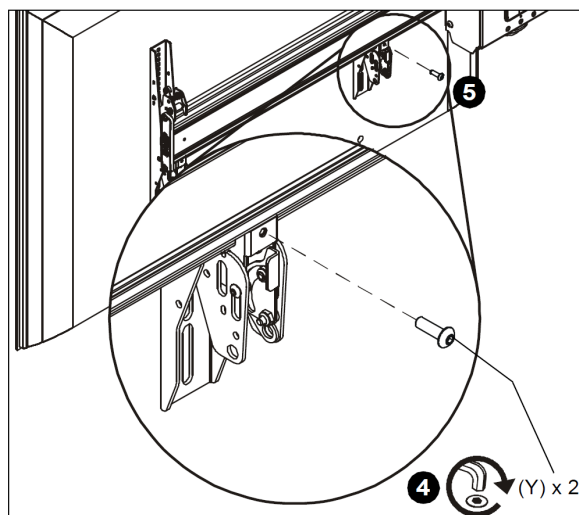
・付属のディスプレイ側ブラケット用キットの中から、正しいネジとワッシャーを使用して、ブラケット（EE）をディスプレイに取り付けてください。必要に応じてスペーサーも使用してください。

注意！：正しいサイズのネジを使用しないと、ディスプレイの落下の原因となり重大な事故につながる可能性があります。
ネジとネジ受け側のサイズを確認して、必ず正しいサイズと長さのネジを使用し、ブラケットとディスプレイをしっかりと固定させてください。

■シーリングマウントにディスプレイを取付ける

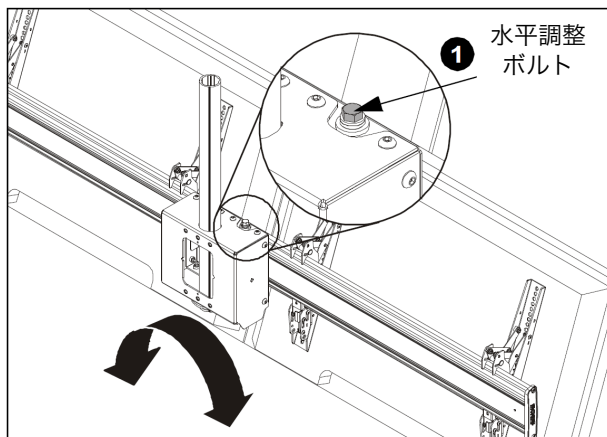
注意！：正しく設置しないと、ディスプレイの落下の原因となり、重大な事故につながる可能性があります。
双方のディスプレイは、延長ポール（別売）を中央に必ず等幅になるよう取付けてください。

【図-9】

・ディスプレイ側ブラケット（EE）のラッチ部レバーが下側になっていることを確かめてください。
・ディスプレイを片方ずつシーリングマウント部（CC）に取付けます。マウントの上側にブラケットの上側を引っ掛けます。（1ディスプレイにつき、2つのブラケットを同時に引っ掛けます。）2
・マウントの下側もブラケットがはめ込まれたら、ラッチ部レバーを上側に向けて留めます。3

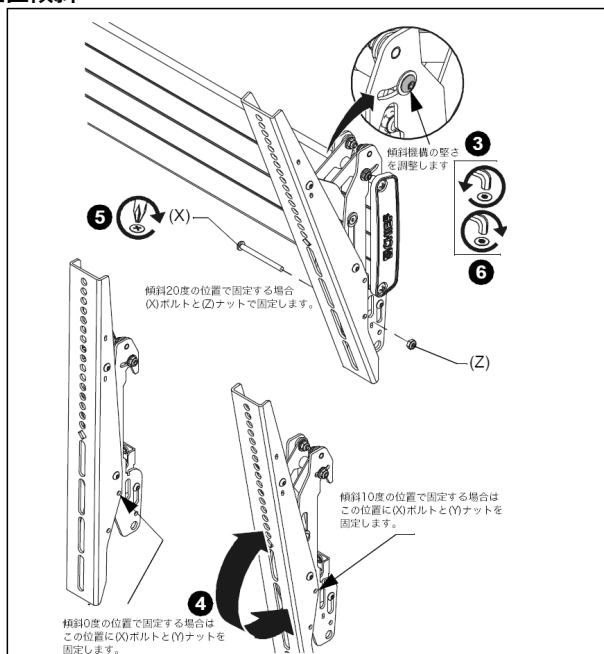
【図-10】

・ラッチ部レバーを上に上げた部分の穴に付属留めネジ（Y）でさらに固定します。2箇所双方留めます。
・もう片方のディスプレイのマウント設置も同様に行ないます。（図-9と図-10を繰り返します。）

■ 画面角度調整

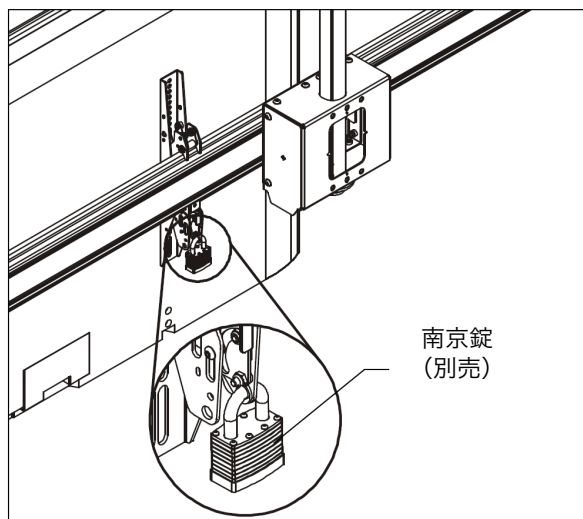
注意！：作業中金具の突起部分（ピンチポイント）に
注意してください。
指を挟まないようにご注意ください。

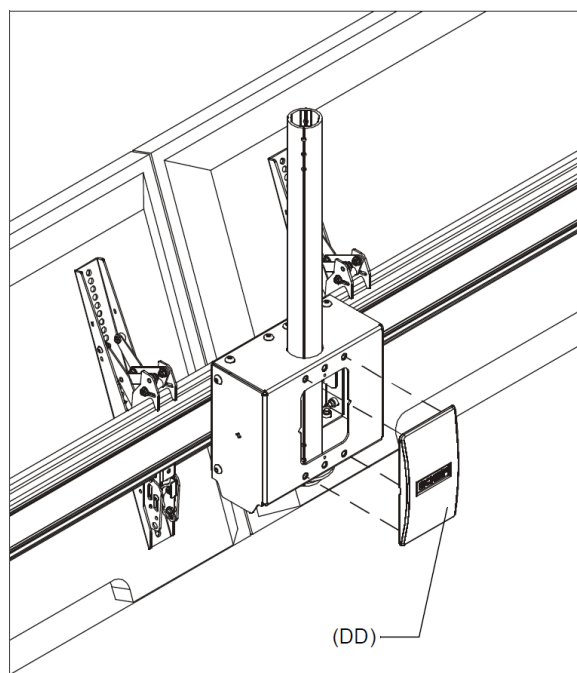
平行回転

【図-11】

・シーリングマウント（CC）側の回転調整ボルトで水平方向の傾きを調節します。

垂直傾斜

【図-12】

・ディスプレイブラケット側で垂直傾斜角度を調節できます。０、１０、２０度でロックできます。
・必要なら、側面にある傾斜調整ボルトを緩め、❸ 角度を調整した後、❹　付属ネジ（X）とナット（Z）で双方から適切な傾斜角度のところでしっかりと固定します。❺　最後に傾斜調整ボルトも締めて固定します。❻

■ オプション：セキュリティ機能

【図-13】

・必要に応じて、各ディスプレイインターフェイス部に市販の南京錠を取り付けることも可能です。

【図-14】

・シーリングマウント（CC）裏側に化粧カバー（DD）を取り付けます。

http://www.avc.co.jp/

■ システム販売事業部
<首都圏> 〒135-0063 東京都江東区有明 3-7-18 有明セントラルタワー 8階 TEL. 03-3527-8660 FAX. 03-3527-8666
<関　西> 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町 3-18-25 TEL. 06-6836-7827 FAX. 06-6310-6144

2015.05作成